早岐警察署協議会第4回会議議事概要

中収音综 有励 概云界 4 凹云	
日 時	令和3年10月28日(木) 13時30分~14時20分
場所	早岐警察署講堂
出席者	1 協議会 矢野会長 市瀬委員 江﨑委員 中島委員 北﨑委員 増本委員 松本委員 2 警察署 船場署長 松本副署長 臼井警務課長 山見生活安全課長 吉武地域課長 堤交通課長 3 書 記 警務係長
会議の状況	ア 暴走運転車両の交通取締りを強化した。 引き続き隣接署と連携し、取締りを推進していく。 イ 暴走行為を防止するため、若年者や少年に対し、講話や交通 安全教育等を実施している。 2 前回諮問テーマの答申に対する推進状況について 署長から、前回諮問テーマ「地域に密着した犯罪なく3ば運動の 効果的推進方策」への答申に対する推進状況について、次のとおり 説明があった。 (1) 「子供・高齢者などを中心とした防犯指導・広報の強化」について ア 特殊詐欺被害防止広報の実施 管内の中学校から詐欺防止標語を募集して、管内のスーパー 「エレナ」のレシートに掲載させてもらう等地域を巻き込んだ 広報活動を実施 イ 早岐地区自治協議会委員の各自治会長に対し、悪質商法の被 害防止広報ビラ回覧依頼を実施 (2) 「効果的な自主防犯活動の推進」について ア 安心メールキャッチくんの住民への浸透 児童の保護者等へ「安心メールキャッチくん」の登録依頼実施 行政機関へ「安心メールキャッチくん」の登録依頼実施 る紹介の実施 イ SNSの危険性について、テレビ佐世保の番組で講話を放送 ウ 学校や自治会などと連携した防犯活動 公共機関等に防犯チラシを設置 早岐地区の20箇所に防犯啓発立看板を設置 警備会社と合同で子ども見守り活動を実施
	警備会社と合同で子ども見守り活動を実施

- (1) 夏期における少年非行防止対策の推進
 - ア 毎月20日の「二輪の日」に早岐地区少年補導員連絡協議会と 合同で自転車の防犯診断等の街頭活動を実施
 - イ 防犯講話等学校や PTA 等関係機関、団体との連携による非行 防止対策を実施
- (2) 夕暮れ時、夜間の交通事故防止の推進
 - ア 高齢者施設における反射材着用指導の実施
 - イ 小学校の登下校時における通学路の安全点検や交通安全指導 の実施
- (3) 国際テロ対策の継続推進
 - ア 早岐駅の電光掲示板へ「鉄道テロ警戒中」を表示
 - イ 公共交通機関等に対する国際テロ防止のポスターやチラシを 掲示
 - ウ 早岐駅と合同で危険の認識を共有し、不審物件の発見時の報告依頼等を実施
- (4) 梅雨期・台風時における災害対策の推進 インドネシア人の技能実習生に対する防災教養を実施
- 4 令和3年10月から令和3年12月までの業務推進計画について署長から、次のとおり説明があった。
 - (1) 年末に向けた警戒取締り活動の推進
 - ア 金融機関、コンビニエンスストア等への立寄り警戒の強化
 - イ 少年補導員等団体と連携した警戒活動の強化
 - (2) 飲酒運転の根絶
 - ア 佐世保市内署と連携した夜間検問、取締り等の推進
 - イ 酒類提供飲食店訪問活動の実施
- 5 諮問テーマに対する答申について

署長から、協議会に対して諮問があり、協議会から次のとおり答申があった。

(1) 諮問テーマ

高齢運転手の交通事故防止、高齢者が被害者となる交通事故抑 止対策について

(2) 協議会からの答申状況

矢野会長から協議会委員に対し、次のとおり署長への答申内容 について確認があり、全会一致で了承された。

- ア 薄暮時間帯の街頭監視強化と反射材着装促進を踏まえた交通 安全広報の推進
 - 老人クラブ、自治会等と連携した交通安全広報と反射材配付の推進
 - 高齢者に対する道路横断に関する交通事故防止広報
 - 薄暮時間帯の街頭監視と高齢歩行者への声かけ活動
- イ 高齢運転手の安全運転対策
 - 認知症を患う運転手の実態と関係機関との連携
 - 自治会活動等を通じた安全運転広報の推進

提出意見

1 年末年始における飲酒運転防止対策について

年末に向け、忘年会シーズンで飲酒の機会が増える。三川内や有田方面で飲酒運転ではないかと思われる車両を見かけることもあるため、防止対策を強化してもらいたい。

2 年末年始に発生が危惧される強盗、窃盗等の犯罪防止対策と街頭活動の強化について

年末年始は、強盗や窃盗等の凶悪犯罪が危惧されるためパトロール等を強化し防止対策をしてもらいたい。